	請求の趣旨及び原因
注書の物旨	
請求の趣旨	田/天気建士の原田 2 の砂焼
1 金	円(下記請求の原因 3 の残額) 円(下記請求の原因 3 の残額)
	□上記金額の内金 円) に対する
	送達日の翌日,□令和 年 月 日)
	,年 %の割合による遅延損害金 □請求しない
3 金	
請求の原因	
	: (□事故状況は別紙事故発生状況説明図記載のとおり)
	令和 年 月 日午前·後 時 分頃
(2) 発生場所	
(3) 被害車両(債)	権者の車両等)
① 車 種	□普通乗用車 □軽四自動車 □普通貨物車
	□自動二輪車 □原付自転車 □自転車
	(車両番号) □徒歩
② 運転者	□債権者□□申立外
③ 所有者	□債権者□□申立外
(4) 加害車両(債)	
① 車 種	□普通乗用車 □軽四自動車 □普通貨物車
<u> </u>	□自動二輪車 □原付自転車 □自転車
	(車両番号) □
② 運転者	□債務者□□申立外
(5) 事故態様	□衝突 □追突 □接触 □
2 過失態様	□前方不注視 □無理な追越し □一時停止違反
, ,,_ ,,,,	□制限速度違反 □信号無視 □割込み
	□その他()
3	
損害	金支払済みの額 残額
大記	円
内訳 修理代金	
修理代金 代車費用	

事故発生状況説明図

表示例	四 輪 車 [債務者車 🕽 債権者車 🕽]	
	バイク等 [債務者車 ●→ 債権者車 ○→]	
	進行方向[→] 衝突地点 ∅ 歩行者 ♀ 自転車 ∇	7
		Τ
		+
		\dagger
		+
		+
		+
		+
		\dagger
		+
		+
		+
		+
		+
	4m+・手・、マノむシ・、	
上記凶の記	治明を書いてください。	

記載例

[交通事故による損害賠償]

A4判の用紙で作成してください(左端3cm程度の余白をとってください)。

	請求の趣旨及び原因		
2 (∠上記金額,	60,000 円(下記請求の原因 3 0 □上記金額の内金 達日の翌日, ☑ 令和 2 年 10	円)に対する	請求の趣旨 ②1項は「請求金額」 ②2項は「遅延損害金 ③3項は「申立手続書
から完済まで、	年 3 %の割合による遅延損害 2000 円(申立手続費用)	金 □ 請求しな ※ 遅延 携	害金を請求しない場合
請求の原因	四申立書表紙の申立手続費用客	L請水	[しない]の□欄に「✓」を
 交通事故の発生 (1) 発生日時 (2) 発生場所 (3) 被害車両(債材) 	令和 2 年 10 月 21 日 午前 金沢市兼六元町〇〇丁目〇〇	♂ 後 5 時 18 分均	
① 車 種	☑ 普通乗用車□ 自動二輪車□ 原付自転○ 車両番号金次○○た○○	車□自転車	※事故状況につ記載してください
② 運転者	☑債権者 □申立外		
③ 所有者	□ 申立外		
(4) 加害車両(債利		_	
① 車 種	☑普通乗用車□自動二輪車□原付自転(車両番号金次○○5○○	車□自転車	
② 運転者	☑ 債務者 □ 申立外		
(5) 事故態様	■追突 □接触		
2 過失態様	□前方不注視 □無理な追越		
	□制限速度違反□信号無視□こるの性(□割込み	
3	一その他()	
損害	金 支払済みの額	残額	7
			注求 金額
内訳	60,000 円	250,000 ₽	請求金額
	50,000		
代車費用			

(注) 遅延損害金について, 損害賠償債務の発生時期が起算日になります。

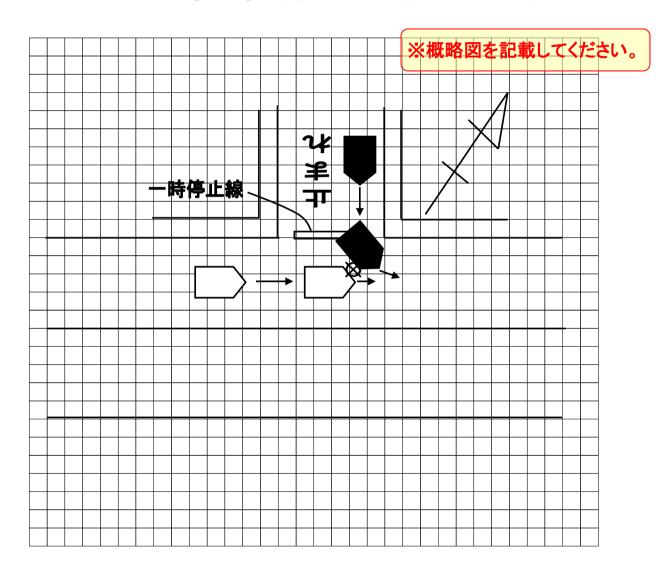
(別 紙)

事 故 発 生 状 況 説 明 図

表示例 四輪車[債務者車 債権者車]

バイク等 [債務者車 **→** 債権者車 **→**]

進行方向[→] 衝突地点 ∅ 歩行者 ♀ 自転車 ▽



上記図の説明を書いてください。

※概略図の説明を記載してください。

債務者が運転する加害車両が,債権者が運転する被害車両が進行していた優先
道路に、一時停止をせずに、左折侵入してきたため、加害車両が被害車両に衝突し
たものである。